

最近の感染状況を踏まえた 今後の対応について

令和2年11月19日



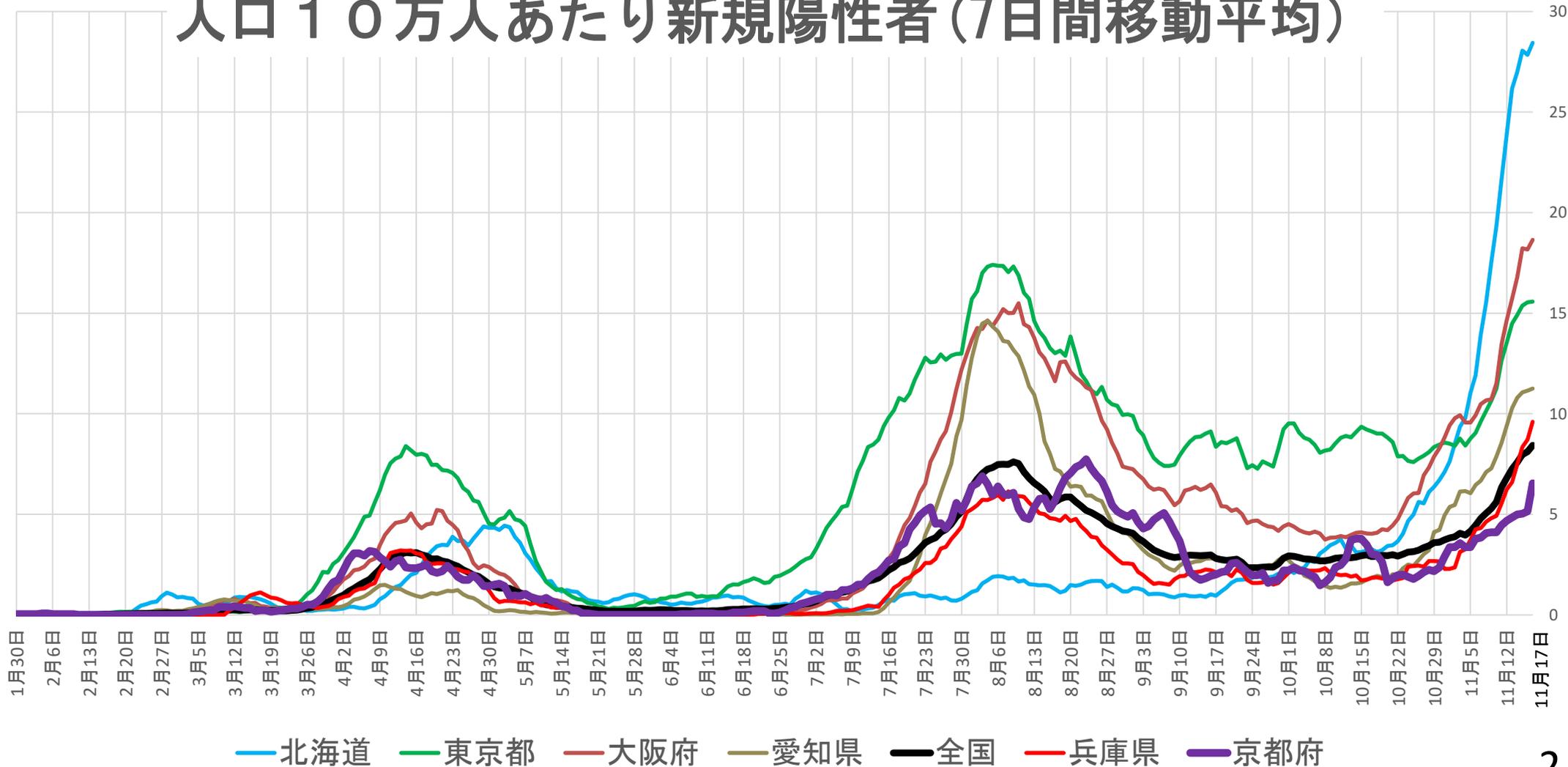
京都府知事 西脇 隆俊



全国の感染状況

- ▶ 新規感染者は10月中旬以降全国的に増加傾向
- ▶ 特に北海道、東京都、大阪府、愛知県等で感染が拡大

人口10万人あたり新規陽性者(7日間移動平均)

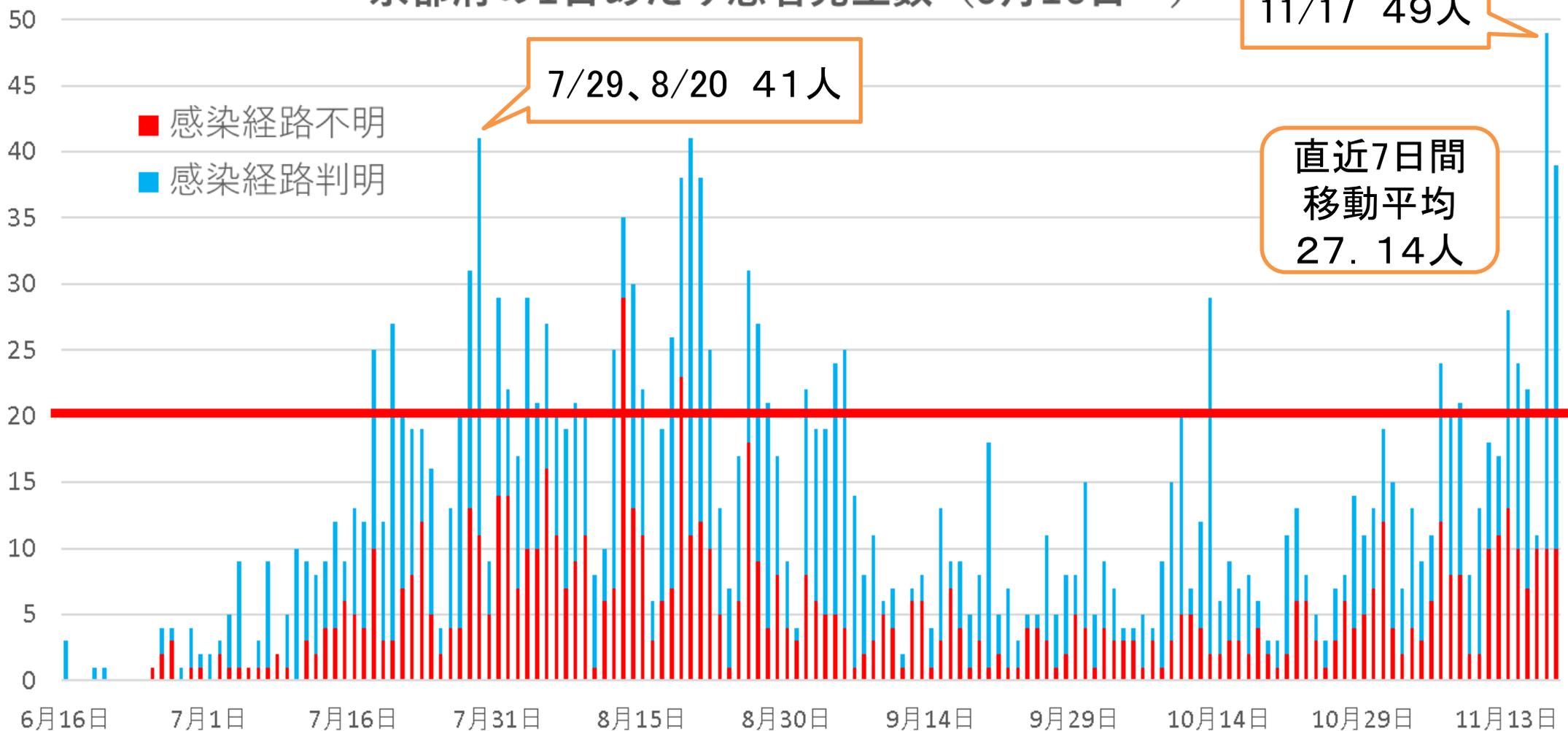




京都府の感染状況

- ▶ 11月17日に特別警戒基準に到達
- ▶ 8月28日以来の特別警戒基準

京都府の1日あたり患者発生数（6月16日～）





直近1週間の感染状況

陽性者の状況(169人) ⇒ 半分以上は感染経路判明

感染経路不明

70人(41%)

感染経路判明

99人(59%)

保健所による
積極的疫学調査

うちクラスター関連: 48人

- ・医療機関 22人
- ・高齢者施設 26人

うちその他: 51人

- ・家族内感染 27人
- ・飲食、職場等 24人

169人のうち重症者数 **1人**

11月17日の陽性者の状況(49人)

感染経路
不明10人
(20%)

感染経路判明
39人(80%)

大規模クラスター: 32人



身近なところで「感染の連鎖」

飲食の機会



大声でのカラオケ

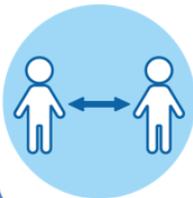


家族



基本を実践

身体的距離の確保 マスクの着用 手洗いの確保



3つの密を避ける



会社





最近の感染拡大の特徴

4つの特徴

6/16～10/21 と 10/22～11/17 の比較

- ▶ 感染経路不明者が増加 (37.4%→42.3%)
- ▶ 高齢者の感染割合が増加 (20.3%→31.8%)
- ▶ 同居家族からの感染が増加 (28.8%→34.2%)
- ▶ 病院・高齢者施設等で集団感染が発生

3つの対策

- ①感染状況を踏まえた要請
- ②3つのターゲット、③医療相談検査体制



感染防止対策の「3つの約束」

いつでも**3つの基本**



寒くても**換気と保湿**



外出は **体調と相談**





飲食機会の「3つの約束」

※ステッカー掲示店舗を利用して



マスクを外すなら
大声は出さない



宴会は
2時間を目安に



体調が悪ければ
参加しない





インフルエンザ流行期に備えた体制

検査体制

	現在の確保数	コナ・インフル迅速検査
接触者外来	57	57
検査実施可能な診療所	575	227
計	632	284

PCR検査能力 (件数/日)

7月末

550件



8月末

800件



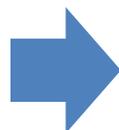
現在

1,450件

医療提供体制

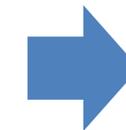
7月末

495床



8月末

515床



現在

650床

自宅療養者支援の強化

▶ 自宅療養者等フォローアップチームを**本日設置**（今後体制強化）



イベント開催時の感染拡大防止

イベントの開催制限

必要な感染防止策が担保される場合であっても、

当面来年2月末まで規模要件等を制限

催物の開催に関する留意事項

イベント主催者等は、

ガイドラインや国が示す感染防止策を徹底

京都府への事前相談

全国的な移動を伴うイベントや参加者が1,000人を超えるイベント等は、

事前に京都府相談窓口へ相談（専用ホームページ開設済み）